

伊東市民病院経営改善計画（伊東市民病院新改革プラン）目標値の見直しについて

伊東市民病院経営改善計画（伊東市民病院新改革プラン）は、総務省が策定した「新公立病院改革ガイドライン」に沿って、平成28年度に策定しました。この新改革プランは、平成29年度から32年度までの4年間の計画期間とし、各年度の目標値を設定しています。

策定当時に設定された新改革プラン目標値の平均在院日数は、現状と比較して短期であり、少子高齢化の急激な進行により在院日数が長期化しがちな複数の疾患を抱える患者の増大、在院日数が比較的短い小児科・産婦人科患者の減少といった要因により、実績値とは乖離しています。

このため、平成29年度までの決算実績および平成30年度現在の実績を勘案し、計画期間の後半に向け、目標値として実情に即したものとなるように平成30年度～32年度の目標数値を下記のとおり見直すこととしました。

今後も目標値達成に向け、収益の確保と経費の削減に努力し、経営の安定化を目指していきます。

記

1. 医療機能等指数に係る数値目標

（変更前）

	平成30年度	平成31年度	平成32年度
平均在院日数（日）	13.0	13.0	13.0

（変更後）

	平成30年度	平成31年度	平成32年度
平均在院日数（日）	15.0	15.0	15.0

以上